



## 夏の快適をかなえる『日射遮蔽』 はじめの一步

外気温はそこまで高くないのに「部屋の中がなぜか暑い」「まだ5月なのに冷房を使ってしまう」そのような経験がある方は多いのではないのでしょうか。それは『日射遮蔽』で解決できるかもしれません。

室内における快適な暮らしを実現するためには、夏の陽射し（太陽熱）を入れない『遮蔽』と冬の陽射しを取り込む『取得』を両立することが大切です。窓から差し込む陽射しを、庇やシャッターなどで遮蔽して、室温の上昇を抑えることで、夏でも心地よく生活することができます。

『日射遮蔽』は屋外でシャッターやシェードなどを使うと効果的です。総合住宅研究所が行った計測\*では、屋外で遮蔽した方が室温が5℃低くなりました。温度上昇が抑えられることで、冷房を使用しなくても快適に過ごすことができたり、エアコンの運転時間が短くなることで省エネにもつながります。

積水ハウスでは、日射調整アイテムを多く揃えているため、お客様の好みのデザインや必要な性能に合わせ、ご提案が可能です。陽射しと上手に付き合って快適な住まいづくりをしてみませんか。

\*室内：ドレープカーテン 屋外：ブラインドシャッター 自然室温時の比較

**日射遮蔽の方法**

①周辺影で遮蔽  
西日の遮蔽に効果的。その他方位では夏の効果は少ない。

例) 樹木などの外構計画や隣棟の影

②建物本体で遮蔽  
方位に注意をすれば、日射遮蔽の効果と眺望を両立できる。

例) 庇・軒や袖壁

③窓前で遮蔽  
シンプルに実施でき、方位を問わず効果が期待できる。

例) シャッターやシェード

**日射遮蔽アイテム**

窓シャッター	格子	庇・軒	その他
ブラインドシャッター	格子スクリーン縦	キャノピー軒	アルミすだれ